

13

柔道競技 実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期日 平成 # 年 10 月 27 日 (土) 9:00 ~ 監督審判会議 (研修室)
9:45 ~ 開会式
10:00 ~ 団体戦競技開始
10 月 28 日 (日) 9:00 ~ 監督審判会議 (研修室)
9:30 ~ 個人戦競技開始
- 3 場所 県立総合体育館柔道場
- 4 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。
(2) 男女試合時間は、4分とする。
(3) 団体試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。対戦内容が同等の場合は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して代表戦を行う。
代表戦の判定基準は団体試合に準じて行うが、得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦(ゴールデンスコア)を実施し、勝敗を決する。

(4) 個人試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。技による評価が同等の場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。(技の効果、指導1リードで勝ちとする。)
- 5 競技種目 団体戦および個人戦とする。
- 6 競技方法 (1) 団体戦はトーナメント方式で行い、ベスト4から決勝リーグを行う。
(2) 個人の部については、男女別に以下の7階級とする。
ア. 男子 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 90kg級 100kg級 100kg超級
イ. 女子 48kg級 52kg級 57kg級 63kg級 70kg級 78kg級 78kg超級
ウ. 試合方式はトーナメント方式で行うが、3名の場合はリーグ戦を行う。
エ. 体重測定は、10月29日(土)団体戦表彰式終了後1時間以内に実施する。
なお、時間に遅れた者及び体重オーバーの者は失格とする。
オ.九州大会補欠決定戦を行う。
- 7 参加資格 「平成30年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) 団体戦
① 男子のチーム編成は、監督1名・選手5名、補欠2名の計8名以内とする。
② 女子のチーム編成は、監督1名・選手3名、補欠1名の計5名以内とする。
(2) 個人戦
① 男女ともにフリーとする。
- 9 参加申込 (1) 期限 平成 30 年 10 月 4 日 (木) 必着

(2) 方法 申込用紙は高体連ホームページから入手し、下記により期限内に申込む。
ア.様式にて男・女を別紙に作成する。各1部印刷・捺印して下記に郵送する。
イ.校長の承認を得た申込電子データは、メールで送信する。

(3) 宛先 〒 879-0606 豊後高田市玉津1834-1 高田高等学校 専門委員長 田川晋治 へて
メールアドレス tagawa-shinji@oen.ed.jp <データ受信期限：10月5日正午必着>

- 10 参加負担金 選手1人(補欠を含むエントリー)加盟校600円・非加盟校1000円。大会当日の受付で納入する。
- 11 出場権の獲得 団体上位4校(女子3校)と個人2位までに九州高等学校新人柔道大会(11月17・18日：熊本県)の出場資格を与える。
- 12 組合抽選 (1)平成 30年 10月 11日 (木) 9時～ 楊志館高校柔道場
(2)組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 13 連絡事項 (1) オーダーの変更は認めないが、事故があるときは、10月26日までに変更届けを出し監督会議において、のみ補欠交代を認める。
(2) 補欠の交代は交代者の位置に入れ、一度退いた選手は再び競技に出場することはできない。
(3) 組合せについて《団体》ア.4校の実力シード制とする。
イ.第66回大分県高等学校総合体育大会を参考にする。
《個人》ア・第66回大分県高等学校総合体育大会を参考にする。
イ.同一校は一回戦以降から対戦するよう配慮する。
(4) 脳振盪の対応について
①大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して該当大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
④該当選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。